

呼吸療法チーム

お花見

今年も恒例!春のお花見を実施しました。

穏やかな日差しの中、今年も桜が見れたね〜と、
笑顔あふれるゆったりとした時間を過ごしました!



参加者の声

「ことしもさくらをみることができました。そとにでられてきもちよい
かぜにふかれました。なかよしのともだちとさくらをみにいった
ことをおもいました(文字盤にて)」 患者様:R子様

『4月3日晴天、最高のお花見日和になりました。「うれしいことや〜」と
母。車いすに乘坐していただき、スマホと文字盤を持っていざ出発。桜
満開のグッドタイミングでした。「気持ちいいなあ」「たくさんお花見
に来てるなあ」「新一年生が桜の下で写真撮ってるね」
久しぶりに日にあたり、外の空気を感じることができました。「ちょっ
と疲れたけど桜満開でよかった!お茶が飲めたらよかったなあ」
「花の下まで行けたらなあ」ついつい欲張りになる母娘でした。楽し
いひととき、ありがとうございました。』娘様:T子様

みんなで勉強を
续けています



呼吸療法チームの声

恒例となった人工呼吸器患者さんのお花見レクリエーションですが、
開始して13年が経過しました。スタッフも患者さんも、感染状況な
ども変化していき、天候・マンパワーの確保に苦慮することもあり
ましたが、継続できたのは病院全スタッフが患者さんを思う気持ち
が強かった事に尽きます。病院裏手の桜は本当にきれいで、療養さ
れている患者さん・家族と一緒にこの風景・空気を楽しむ事ができ
ると、この光景が患者さんの人生の1ページになっていると実感し、
今年も実施できてよかったと毎回思います。